

三重県内の治安情勢(令和4年中)

1 「刑法犯」の認知・検挙状況

前年と比べ、認知件数は237件(3.2%)増加した。

区分	認知件数	検挙件数	検挙人員	検挙率
令和4年	7,647	2,953	1,796	38.6%
令和3年	7,410	3,421	1,846	46.2%
増減数	237	-468	-50	
増減率	3.2%	-13.7%	-2.7%	

2 「重要犯罪」の認知・検挙状況

前年と比べ、認知件数の総数は4件減少し、検挙率は9.2ポイント上昇した。

区分		総数	殺人	強盗	放火	強制性交等	略取誘拐	強制わいせつ
令和4年	認知件数	93	12	12	5	22	4	38
	検挙件数	92	12	11	5	21	3	40
	検挙人員	78	12	12	5	17	5	27
	検挙率	98.9%	100.0%	91.7%	100.0%	95.5%	75.0%	105.3%
令和3年	認知件数	97	6	13	8	23	3	44
	検挙件数	87	7	13	7	22	2	36
	検挙人員	72	6	12	3	19	4	28
	検挙率	89.7%	116.7%	100.0%	87.5%	95.7%	66.7%	81.8%
検挙率の増減		9.2P	-16.7P	-8.3P	12.5P	-0.2P	8.3P	23.5P

3 「重要窃盗犯」の認知・検挙状況

前年と比べ、認知件数の総数は90件増加し、検挙率は53.4ポイント減少した。

区分		総数	侵入盗	自動車盗	ひったくり	すり
令和4年	認知件数	840	727	105	6	2
	検挙件数	324	269	48	5	2
	検挙人員	87	70	11	4	2
	検挙率	38.6%	37.0%	45.7%	83.3%	100.0%
令和3年	認知件数	750	648	92	7	3
	検挙件数	690	670	16	3	1
	検挙人員	94	82	7	4	1
	検挙率	92.0%	103.4%	17.4%	42.9%	33.3%
検挙率の増減		-53.4P	-66.4P	28.3P	40.4P	66.7P

4 「特殊詐欺」の認知・検挙状況【暫定値】

前年と比べ、認知件数は32件増加し、被害額は約1億8,380万円増加した。

区分		総数	オレオレ詐欺	預貯金詐欺	架空料金請求詐欺	融資保証金詐欺	還付金詐欺	左記5類型以外	キャッシュカード詐欺盗
令和4年	認知件数	142	21	26	55	5	25	1	9
	被害額(万円)	37,630	3,900	3,850	25,100	1,030	2,140	20	1,600
令和3年	認知件数	110	10	9	30	2	35	1	23
	被害額(万円)	19,250	1,730	1,020	9,560	470	2,930	220	3,320
増減数	認知件数	32	11	17	25	3	-10	0	-14
	被害額(万円)	18,380	2,170	2,820	15,540	550	-800	-200	-1,720

※ 預貯金詐欺の被害額は、キャッシュカードが被害品であった場合のATM等からの引出し額を含む。

※ 各類型別の被害額と合計額をそれぞれ別個に四捨五入して計算しているため、金額に若干の誤差が生じている。

5 「暴力団・薬物事犯」の検挙状況

前年と比べ、暴力団検挙人員は22人(19.5%)減少した。

また、薬物事犯検挙人員は32人(30.2%)減少した。

区分	暴力団検挙人員			薬物事犯検挙人員			
	刑法犯	特別法犯		覚醒剤	大麻	その他薬物	
令和4年	91	67	24	74	47	22	5
令和3年	113	75	38	106	77	24	5
増減数	-22	-8	-14	-32	-30	-2	0
増減率	-19.5%	-10.7%	-36.8%	-30.2%	-39.0%	-8.3%	0.0%

6 「来日外国人犯罪」の検挙状況

前年と比べ、検挙件数の総数は110件(46.4%)減少した。

区分	検挙件数			検挙人員		
	刑法犯	特別法犯		刑法犯	特別法犯	
令和4年	127	73	54	99	59	40
令和3年	237	124	113	153	85	68
増減数	-110	-51	-59	-54	-26	-28
増減率	-46.4%	-41.1%	-52.2%	-35.3%	-30.6%	-41.2%

7 「ストーカー・DV事案」の相談件数状況

ストーカー相談件数は、前年と比べ、35件(12.2%)減少した。

DV相談件数は、前年と同数であった。

区分	ストーカー	DV
令和4年	253	751
令和3年	288	751
増減数	-35	0
増減率	-12.2%	0.0%

8 「児童虐待」における通告児童数

前年と比べ、通告児童数は45人(6.2%)増加した。

区分	総数	身体的虐待	性的虐待	怠惰・拒否	心理的虐待
令和4年	769	187	4	46	532
令和3年	724	168	4	44	508
増減数	45	19	0	2	24
増減率	6.2%	11.3%	0.0%	4.5%	4.7%

9 「非行少年等」の検挙状況・補導状況

(1) 非行少年の検挙・補導人員

前年と比べ、非行少年の総数は53人(20.5%)減少した。

区分	総数	検挙・補導人員		
		刑法犯少年	特別法犯少年	ぐ犯少年
令和4年	206	177	29	0
令和3年	259	217	41	1
増減数	-53	-40	-12	-1
増減率	-20.5%	-18.4%	-29.3%	-100%

※ 非行少年とは、犯罪又は触法行為若しくはぐ犯行為により検挙又は補導された少年をいう。

(2) 不良行為少年の補導人員

前年と比べ、不良行為少年は12人(0.7%)増加した。

区分	補導人員
令和4年	1,645
令和3年	1,633
増減数	12
増減率	0.7%

※ 不良行為少年とは、喫煙、飲酒、深夜はいかい等により補導された少年をいう。

10 「サイバー犯罪」の検挙状況【暫定値】

前年と比べ、サイバー犯罪検挙件数は7件(3.9%)減少した。

区分	総数	サイバー犯罪検挙件数		
		不正アクセス 禁止法違反	コンピューター・電 磁的記録対象犯罪	ネットワーク 利用犯罪※
令和4年	174	12	1	161
令和3年	181	7	2	172
増減数	-7	5	-1	-11
増減率	-3.9%	71.4%	-50.0%	-6.4%

※ネットワーク利用犯罪は、詐欺、児童売春、児童ポルノ禁止法違反、商標法違反、青少年健全育成条例違反、わいせつ物頒布、その他

11 「交通事故」の発生状況

前年と比べ、人身事故件数は195件、負傷者数は300人増加し、死者数は2人減少した。

区分	人身事故 件数	死者数	負傷者数	負傷者数	
				重傷者数	軽傷者数
令和4年	2,917	60	3,638	491	3,147
令和3年	2,722	62	3,338	497	2,841
増減数	195	-2	300	-6	306
増減率	7.2%	-3.2%	9.0%	-1.2%	10.8%